

◆ 料理教室の開催

今年度も滑川町の事業に協力して、料理教室を開催致します。6月～11月の予定です。身近な材料で健康を考えたお料理を作りますので、ぜひご参加下さい。詳細は後日回覧でご確認下さい。

◆ 介護のご相談はこちらまで

→ 0493-57-2226

(月～土：午前8時30分～午後4時30分)

■ 4月の趣味の教室

- 書道教室【大倉 佳子先生】
4月11日(月)
4月25日(月)
2階 13時15分～
- 折紙教室【田中 三枝子先生】
4月 6日(水)
2階 13時30分～
- 詩吟教室【佐藤 譲先生】
4月13日(水)
2階 13時30分～
- 編物教室【梶谷 和子先生】
4月 5日(火)
4月26日(火)
2階 13時30分～

新入職員紹介



- ①氏名 ②職種 ③趣味
④ひと言メッセージ

- ①赤塚 俊隆 ②医師
③音楽鑑賞とテニス
④これまで教育・研究の経験を利用者様の健康増進に役立てたいと思います。



- ①橋本 久美子 ②介護福祉士
③ライブに行く事
④楽しく仕事が出来ています。今後も宜しくお願いします。



- ①吉田 彩乃 ②理学療法士
③旅行
④ 一日でも早く仕事を覚えて皆様の力になりたいと思います。



「リハビリは訓練室で行なわれるもの」といった従来の概念を一掃し、自立度並びに心身の機能向上を狙いとして生活場面に直結した「より効果的且つ実用的なアプローチ」を展開しています。

■ 4月の行事予定

- 4月12日(火)
大正琴「琴伝流スイートピー」
2階 機能訓練室 13時30分～
- 4月22日(金)
「カプリチオ」様によるマンドリンの演奏会
2階 機能訓練室 13時30分～

■ ボランティア募集

当施設では各種ボランティアを募集しております。ジャンルは問いません。但し充足しているジャンルの場合や当施設の方針にそぐわない場合、必ずしもお受け出来ない場合もございます。まずは下記連絡先までお気軽にお問い合わせ下さい。

TEL：0493-56-6123

担当者：鈴木 恵美子

■ 4月の定例催し物

- 音楽会 【宮岡 久美子様】
4月12日(火) 10時40分～ 3階
- 朗 読 【関根 洋子様】【高橋 政子様】
【小川 かづ江様】【木村房子様】
4月21日(木) 15時30分～ 2階
4月26日(火) 15時30分～ 2階
4月28日(木) 15時30分～ 3階

編 集 後 記

ようやく春がやって参りました。暖かい陽気に気持ちも自然と穏やかになります。

編集責任者 金子 弘幸



いづみのホームページ <http://www.kokoro.or.jp/izumi-care/>

介護老人保健施設いづみケアセンター



〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町和泉 873
TEL0493-56-6123 FAX0493-56-6124



地 域 を 思 う

指定居宅介護支援事業所いづみ

所 長 清 水 み ゆ き



春、桜の季節です。木々は芽吹き、小鳥の囀りが気になり始めます。新年度のスタートの時期、多くの出会いがある時期でもあります。

さて、東日本大震災から早5年が経ちました。

あの日あの時、私は会議を終え、デパート最上階の食堂で少し遅い昼食を摂っている所でした。店員さんの冷静な指示に従い、テーブルの下に身を置き、順次誘導に従いました。一刻も早く自宅に戻り家族の安否を確認することで、頭がいっぱいでした。自宅に辿り着き、家族と連絡が取れた時の安堵感は今でも忘れることができません。

私の周りには、まだ故郷に帰れず避難先で暮らしている人達がいます。地域にとけ込み、自治会の役員を引き受けてくれたり、催し物に参加したり、地域のために一生懸命活動して下さっている方がいます。「おはよう」「行ってらっしゃい」「お帰り」の挨拶をかけていただいて、落ち込んでいた気分を励まされたこともあります。子供の自転車が壊れたときは、持って来た道具で修理していただいたこともあります。

私は若い頃、交通が不便で、映画館や美術館、ミュージカルやコンサート会場も無い自分の故郷があまり好きではありませんでした。しかし、離れてみて感じたのは、不便はあっても暖かい人達に見守られていたことがよくわかりました。今は出身地に住んでいます。が、大地震で被災され、故郷に戻れない方々のことを思うと、一日でも早く帰れることを願って止みません。

私は、生活していく中で、利便性ばかり求めていましたが、不自由だからこそ、地域の方々の助け合いで過ごせることがたくさんあります。

今、様々な地域で、地元を盛り上げる取り組みが行われています。地域らしさを引き出し地域住民が協力することで、活性化していくのだと思います。

私は今住んでいるところが大好きです。地域には感謝の気持ちでいっぱいです。学校行事や通院時の送迎、食事や旅行のお誘いなど、どれだけお世話になったか計り知れません。これからは、恩返しするつもりで、地域に役立つ取り組みに協力していく所存です。

施設 の 行 事

◆ 嵐山オカリーナ 3月9日(水)



春の訪れを告げる様な、オカリーナとフルートのやさしい響きは、午後のひととき、利用者様を和ませてくれました。後半のプログラムでは、ケーナやチャランゴ等の珍しい民族楽器に合わせて、南米アンデス音楽やアルゼンチン民謡を楽しみ、奏者と観客が一体となりました。

◆ ピッフェロ 3月10日(木)



リコーダーの楽しい音色で、春にまつわる曲を中心に演奏して頂きました。途中には鍵盤ハーモニカや女声二重唱も入り、様々な音楽に触れることが出来ました。また、利用者様も一緒に歌ったり手拍子をする曲もあり、会場にいる全員で楽しい時間を作り上げました。

美容教室



美容師免許をもったスタッフが講師となり、メイク教室を開きました。皆さん、気分も変わり活き活きされていました。いつまでもお綺麗に・・・。



カレー作り

「切る・炒める、煮込む」と役割分担し皆で協力しカレー作りを行いました。美味しそうな匂いに誘われて見学に来られた方もいらっしゃいました。

豆まき



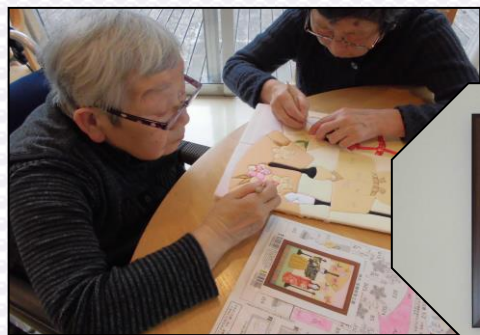
「ウォー！」男性職員が鬼に扮し、豆まきを行いました。迫力のある？鬼を退治する為、「鬼は～外！」という声と共に容赦なく豆を投げていらっしゃいました。

肌寒さが残る頃、梅見ドライブに行きました。車中から見える満開の梅の花は格別で寒さを忘れてしばらく見入ってしまいました。



梅見ドライブ

☆ 創作活動 ～木目込みパッチワーク～



昔、木目込み人形を作った経験のある方が多い為、人気手芸の一つです。「昔を思い出すわ！」と慣れた手を動かしながら楽しそうに仰います。利用者様一人一人のきめ込んだパーツは雅なお内裏様とお雛様を三ヶ月かけて、見事に完成させました。

ケアマネモニター会



3月23日に第6回目のケアマネモニター会を開催致しました。地域のケアマネジャーや病院のソーシャルワーカー合わせて7名をお招きし、昼食の試食、通所の文化祭見学、リハビリ機器の体験をして頂きました。

特集「通所課の取り組みにスーームイン！」

通所課での活動として「クラブ活動」があります。現在は園芸・絵手紙・書道・体操・手芸などを中心に行っています。そんな「クラブ活動」を皆さん楽しみにされ、開始準備から後片づけまで主体的に取り組まれています。行っている最中は、真剣そのものですが、時に談笑など交わしながら和やかな雰囲気の中で時間を過ごされています。



布小物作り



割箸細工



ジャガイモの植え付け



お雛様作り



ペーパークイリング

第7回 お茶の子彩祭



一年の締めくくりとして文化祭「お茶の子彩祭」を開催しました。今年の作品は、麻紐小物入れ、カギ編み、マフラー、布草履、割箸細工、鍋敷き、アームカバー、陶芸、俳句、塗り絵、絵手紙など多種多様で素晴らしい作品ばかりでした。完成した作品を見る利用者様は皆さん達成感に満ち溢れた顔をされていました。また、来年の「お茶の子彩祭」をお楽しみに！

第21回 埼玉県介護老人保健施設大会に参加しました

平成28年2月27日、大宮ソニックシティで「第21回介護老人保健施設大会」が開催されました。大会に於いて当施設の職員が下記の内容で活躍致しました。

■口述演題発表

生活ケア部入所課 褥瘡はスタッフみんなの絆で治す！！
小林 美穂 ～穴あきシートを用いた劇的改善法～

■埼老健介護百人一首優秀歌表彰受賞者

生活ケア部入所課 「きれいだね」誰でも褒める
新井 泰香 優しい目あなたの笑顔は福の神様
生活ケア部通所課 年重ね小さくなった祖母の背は
飯島久美子 鬼の父さえ仏に変える

■シンポジウム

生活ケア部入所課 「災害に備えるⅡ」
係長 吉澤完志 ー老健で進める具体的な災害対策ー

■ポスター演題発表

リハビリテーション課 多職種連携を円滑にした私達の取り組み
内田 智子 ～ケア現場に関わることの意味～

支援部事務課 平成27年度介護報酬改定が
主任 金子弘幸 当施設に齎したもの
～今、私達がやるべきことは何か～

生活ケア部入所課 「野菜作り」が教えてくれた
月岡 雄一 生きがいを持つことの意味
～耕し、育て、収穫し、食する喜びの中で～